

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『豊かな心の育成 礼儀正しさ・思いやり・粘り強さ』

TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

共存共栄とルール遵守

南が丘小学校長 安田 善紀

暑さ寒さは彼岸までと申しますが、9月も後半になると朝晩はめっきり冷えるようになり、エアコンの前から離れられない事が嘘のように秋晴れで快適な気候となりました。学校は来月の学習発表会に向けて取組が始まりました。

先月の学校だよりの巻頭言で、クマ騒動と危機管理について書かせていただきました。今月はその続編となります。9月に校長会の研究大会に参加するため根室管内中標津町まで行ってきました。目的地まで650kmのロングドライブです。道中クマは目撃しませんでした。道路脇でエゾシカ20頭程、丹頂鶴13羽を目撃しました。流石、手つかずで雄大な自然が広がり国立公園が複数存在し、希少動植物が多く存在している地域です。地元のCafeでコーヒーを飲みながらマスターとお話している際に、クマ出没について話題となりました。この地域でも今年度はクマ出没件数がとても多かったそうです。マスターのお話で心に響くことができました。要約すると下記の内容となります。



【道路脇で出会った丹頂鶴】



【撮影のため近づいたら一斉に逃げられました】

- ・以前から、クマやシカは多数存在している。
- ・市街地にやってきて、家庭菜園やゴミを荒らす行動をとる個体を優先して駆除してきた。
- ・野生動物は自然の中で暮らすことで、人間との棲み分けをしてきた。
- ・ゴミを至る所に捨て、ゴミ出しのルールを守らないために、クマが街に行くとエサがあると誤学習してしまった。
- ・本来クマは臆病な生き物で、人間は怖いもので近づこうとしなかったが、ルールを守らない人間の行動によって、クマの考え方が変わってしまい街に来て食害を起こしたり人間を襲ったりするようになってしまった。

クマ騒動の要因について様々な説がありますが、人間の関与も多少あると思います。特に一部の人間の身勝手な行動が全体に迷惑をかける事の重大性について、しっかり理解して自身の行動原理となるよう受け止めて欲しい、と願います。

上記の内容を9月25日全校集会時の校長講話で児童に伝えました。

様々な経験ができました

5年生は9月3日・4日の2日間、宿泊研修へ行って来ました。函館市の NCV 放送局の見学、元町地区の自主研修などを通して学習を深めました。2日目は、大沼公園でカヌー体験やパークゴルフをして、自然を感じながら貴重な経験ができました。天気にも恵まれ、仲間といろいろな経験をすることができました。

残念ながら全員参加とはなりませんでしたが。来年の修学旅行にはみんなで行きたいですね。



暑さに負けず、がんばって歩いた5年生。
函館市旧公会堂の前で。



駒ヶ岳をバックに記念写真。大沼カヌー体験。

熱唱！江差追分の練習

今年も菊地勲さんをお迎えし、5年生が江差追分の学習に取り組みました。江差に伝わる文化を直接師匠から教わる貴重な機会です。江差追分の歴史や歌い方についてのお話を聞き、師匠の歌声に合わせて一生懸命何度も歌いました。だんだんと自信をもって歌えるようになりました。大人になったときに、「江差追分を歌ったことがあったなあ」となつかしく思い出すときが来るかもしれませんね。



おにごっこで楽しく交流を深めました。

南が丘小学校学習発表会

今年は10月18日(土)に開催いたします。
歌、器楽、ダンス、劇、郷土芸能など、これから本番に向けて練習していきます。

地域の皆様も、子どもたちのがんばる姿をご覧にぜひお越しください。9時開演です。



菊地さんの指導のもと、精一杯歌う子ども達。

1年生・年長さんとの交流

1年生は、江差幼稚園とかもめ保育所の年長さんと交流会を行いました。はじめに「点つなぎ」プリントをしました。1年生は優しく年長さんに教えてあげていました。体育館に移動して、おにごっこをたくさんして遊びました。司会進行もしっかりできた1年生のみなさんたち、立派でした。